

令和5年度 こども発達支援センターぴーち 児童発達支援事業 事業所内評価結果

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	改善目標・工夫点
環境 / 体制整備	① 支援や訓練などに使用するスペースは、利用定員に対して適切であるか？	100%	0%	0%	0%	人数や訓練・活動内容に合わせて工夫しながら、臨機応変に対応している。
	② 職員の配置数は適切であるか？	100%	0%	0%	0%	多職種での連携を意識し、職員配置を行うことはできているが、長期休みや外部への事業・訪問支援などでゆとりがないように感じることもある。日程調整や休暇の取り方を工夫し、ゆとりをもった支援をできるようにしていく。
	③ 施設の設定等について、バリアフリー化の配慮が適切であるか？	100%	0%	0%	0%	本館はバリアフリー、分室は一軒家タイプのつくりである。利用するお子さんに合わせて、日常動作の向上も大切な支援内容とし位置づけ、適宜対応している。
業務改善	④ 多くの職員がミーティングや支援検討などに参画し、業務改善を図れているか？	100%	0%	0%	0%	職員会議やミーティング、支援検討などで職員全員が情報共有し、業務を行っている。また、その都度意見を出し合える関係性を大切に、適宜改善を図るように意識している。
	⑤ アンケート等を実施し、保護者の意向などを把握したうえで、業務改善につなげているか？	100%	0%	0%	0%	アンケートで頂いた意見に加え、日々の保護者とのやりとりの中での意見も取り入れ、改善できる部分から対応している。保護者にもその内容を伝え、合意を図るように意識している。
	⑥ この自己評価の結果を、施設だよりやホームページ等で公開していく予定であるか？	100%	0%	0%	0%	今年度もホームページで公開予定。施設としての変更点などは、その都度保護者にも知らせ、安心してもらえるように心がけている。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか？	94%	6%	0%	0%	実習生や見学者、ボランティア等の受け入れを行い、頂いた意見・要望から業務改善に繋がるよう心掛けている。
適切な支援の提供	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会や勉強会を確保できているか？	100%	0%	0%	0%	毎月施設内研修を行い、支援の仕方や専門知識などについて学びの場を設けている。職員会議では、伝達研修やアウトプットを行い、知識獲得やスキルアップの場を設けている。また、今年度から県の受託業務の一つとして、外部にも研修を行えるように体制を整えている。
	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析したうえで、児童発達支援計画を利用しているか？	100%	0%	0%	0%	幼稚園や他事業所・家庭など、ぴーち以外での様子も含め、1人ひとりの現状を見直し、必要とする支援や支援の方向性などについて確認・共有しながら計画をたてている。
	⑩ 活動プログラムの立案をチームで行っているか？	100%	0%	0%	0%	様々な職種・視点からの意見を出し合い、日々の活動に加え、行事やイベントの活動プログラムの立案を行っている。
	⑪ 活動プログラムは、楽しめるように工夫されているか？	100%	0%	0%	0%	発達段階や年齢・人数に合わせたプログラムを立案している。また、季節の行事やイベントは複数回実施することで季節感を味わえるよう工夫している。今年度より、幼稚園の子たちが行事を休まずにぴーちを利用できるように、午後にグループ学習をはじめた。今後もニーズに合わせて新たなプログラムの提案や取入れを考えていく。
	⑫ 平日、長期休暇など、利用時間に合わせた支援内容・課題が組み込まれているか？	100%	0%	0%	0%	今年度から午後のグループ学習を始め、より発達段階に合わせた支援を行えるように意識している。集団療育が必要なのか、個別療育が必要なのかも含め、随時家族とも確認をとり、利用の仕方を変更している。
	⑬ 支援開始前には、職員間で打ち合わせをし、その日の内容や役割分担を把握できているか？	100%	0%	0%	0%	全体ミーティングでの共有に加え、支援に関わる職員で漏れないようホワイトボードに記入をしたり、再度ミーティングを行ったりしている。
	⑭ 支援終了後には、職員間で打ち合わせをし、その日の振り返りや共通理解をおこなっているか？	100%	0%	0%	0%	その日の子ども達の様子や支援の仕方・方向性などについて話し合ったり、保護者からの相談について共有したりと職員間での振り返りを行っている。
	⑮ 日々の支援に関して、適切な記録を心がけ、今後の支援内容・改善につなげているか？	100%	0%	0%	0%	日々の子どもの記録に加え、保護者からの話なども記録しながら、今後の支援に繋がるよう心掛けている。また、就園・就学に向けた移行期などは、保護者からの相談内容やこちらからの促しもあわせて記載していくことで、何のために支援なのかを把握しやすいように心がけている。
	⑯ 地域の方や施設外の子供たちとも交流する機会が用意されているか？	87.5%	12.5%	0%	0%	コロナ禍も終わり、登下校の練習や地域のイベント参加など、園外に出て地域の中での活動を取り入れられるようになった。今後も地域のイベントなどに参加できる機会があったときには、保護者に了承を得ながら取り入れていく。
	⑰ 定期的なモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しに役立っているか？	100%	0%	0%	0%	モニタリング以外でも、利用の際や電話・LINE等で必要際には相談できるようにしている。また、就園・就学の際には生活が大幅にかわるので、利用の仕方なども含め、その都度確認できるようにしていく。
⑱ ガイドラインの総則を理解し、活動にいかせているか？	100%	0%	0%	0%	職員研修の中でガイドラインの内容を定期的に確認し、支援の内容にいかせるように工夫している。また、適切な運営・支援につながるように、現状を振り返る機会を作っている。	
関係機関や保護者との連携	⑲ サービス担当者会議に参画し、相談支援員とともに現状の把握と理解に努めているか？	87.5%	12.5%	0%	0%	担当者会議には必ず参加し、その他にも電話などを通して情報共有ができている。相談支援員とのやりとりが少なく感じるところもあるので、今後も意図的に働きかけながら関係性を築いていく。
	⑳ 保育園・幼稚園との情報共有や連絡調整などは、随時行っているか？	100%	0%	0%	0%	さくら市・高根沢町内の園を中心に、適宜連絡を取り合うことができている。また、訪問支援で園の先生方と情報交換を行い、ぴーち内でも情報共有を行っている。教育委員会の就学支援会議などにも参加しているので、かなり細かい情報の共有を行っている。
	㉑ 小学校や特別支援学校との間で、移行に向けた支援内容などの情報共有や相互理解を行っているか？	100%	0%	0%	0%	各園や教育委員会とも情報共有を行い、就園・就学に向けた支援を行っている。また、必要であれば、情報提供書や検査結果も提出している。
	㉒ 母子保健や子ども・子育て支援などの関係者や関係機関と連携した支援を行っているか？	100%	0%	0%	0%	保健センターや教育委員会、児童センター、市役所・県と事業を通して連携を図り、地域の子育て支援を行っている。特に今年度は県から委託を受け、地域に支援を広げることを意識した。
	㉓ 他の事業所や専門機関と連携をし、助言や研修を受けたり、行ったりできているか？	100%	0%	0%	0%	施設外でも研修を受ける機会を確保し、伝達研修などで共有した。また、今年から県のマネージャー業務として、他事業所への助言や研修会を行っている。
	㉔ 地域の自立支援協議会等へ積極的に参加できているか？	100%	0%	0%	0%	さくら市をはじめ、県の事業のひとつとして、芳賀地区への協議会にも参加し、地域の中で働きかけることが出来た。
	㉕ 日頃から、保護者と子供の発達や課題について、話しあっているか？	100%	0%	0%	0%	利用の際の振り返りやLINE等でやりとりを行い、保護者と共有の場を設けている。今後も話しやすい環境づくりを意識しながら対応していく。
㉖ 保護者に対して、ペアレントトレーニングなどの勉強会を行っているか？	100%	0%	0%	0%	今年度もペアレントトレーニングやペアレントプログラム、各専門職による勉強会を開催することができた。今後も勉強会などを通して、子育て支援を広げよう努めていく。	
保護者への説明責任等	㉗ 運営規定や支援の内容、利用者負担などについて丁寧な説明を行っているか？	100%	0%	0%	0%	契約時や利用の前に必ず説明を行っているが、複雑な部分もあるため、その都度補足で分かりやすいよう説明を行っている。また、幼保無償化の時期に入る際には、利用料の変更があるので、個別に話す時間を設けている。
	㉘ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか？	100%	0%	0%	0%	相談を受けた際には職員間で情報を共有し、必要な助言・支援を行うことができている。また、全体に向けた説明会だけでなく、個々に合わせて対面や電話・LINEでの対応も行っている。
	㉙ 保護者同士のやりとりや関わりを意図的に用意できているか？	87.5%	12.5%	0%	0%	保護者通園日や父子の日、勉強会や説明会などを通して、保護者同士のやり取りの場を設けている。今後も、保護者同士でやりとりがしやすい環境づくりを意識していく。
	㉚ 子どもや保護者からの苦情に迅速かつ適切に対応できているか？	100%	0%	0%	0%	苦情になる前に、小さな意見・疑問の段階で職員間でも共有し、丁寧な対応を心掛けている。また、その結果をその都度おうちの方にも報告し、合意を図っている。
	㉛ 施設での行事予定・連絡や確認など、必要に応じて発信できているか？	100%	0%	0%	0%	本館・分室ともに案内掲示をしたり、ぴーちだよりやLINEを活用し、漏れなく必要な情報を発信できるよう意識している。
	㉜ 個人情報に十分配慮できているか？	100%	0%	0%	0%	年度ごとに個人情報の取り扱いについて同意をとり、1人ひとりの同意書を確認しながら対応している。
非常時等の対応	㉝ 緊急時や防犯面・感染症マニュアルなどの周知はなされているか？	100%	0%	0%	0%	職員会議の中で、緊急時の対応の仕方などについて全体への周知・確認を行っている。また、毎年見直し、必要なものは市にも提出している。
	㉞ 非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練を行っているか？	100%	0%	0%	0%	療育の中での月1回の避難訓練の他に、消防署との総合避難訓練も実施している。一方で、周知の部分が多分だったようで、おうちの方の中には知らなかったという人もいたので、定期的にぴーち便りなどを通して発信する機会を設けていく。
	㉟ 虐待を防止するため、職員に研修の機会を取り入れるなど、適切な対応ができているか？	100%	0%	0%	0%	毎年、施設内での研修を行っている。その他にも、外部での研修の機会があった際には参加し、施設内で共有している。今年度より性犯罪抑制の趣旨もあり、防犯カメラも設置するなどして、虐待防止に努めている。
	㊱ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書や保護者への成分表確認などを行いながら対応できているか？	100%	0%	0%	0%	年度ごとに、アレルギーの有無、解除又は改めて制限された食品がないか聴き取りを行っている。また、おやつ作りの活動や行事の際には事前に保護者に成分確認をとりながら対応している。負荷試験の際には、より密に確認をしている。
㊲ ヒヤリハット事例集を作成して、施設内で共有しているか？	100%	0%	0%	0%	ヒヤリハットノートを作成し、ミーティングや申し送りノートで事例を共有して改善策を立てている。また、新しい職員や実習生が入る際にも事前伝達を大切に事故の発生を抑制している。	